



時代にまっすぐ、技術にまじめです。

2017年3月期 会社説明会



日比谷総合設備株式会社

証券コード：1982

2017年5月27日

【ご注意】

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなくリスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境の変化等に伴い、本資料の予想数値とは異なる可能性があります。

会社概要



■創 立	1966年3月
■代 表 者	代表取締役社長 西村善治
■資 本 金	57億53百万円
■株 式	東京証券取引所市場第一部
■従 業 員	868名 (2017.3末)
■売 上 高	783億円 (2017.3末)

■事業内容 ◆空調・衛生・電気・情報通信・各設備システムの設計施工

- ◇設備機器の販売・・・[日比谷通商(株)]
 - ◇設備機器の製造・・・[ニッケイ(株)]
 - ◇生産設備設計施工
保守管理・・・[HITエンジニアリング(株)]
 - ◇施設メンテナンス・・・[日本メックス(株)]
- 【連結子会社】
- 【持分法適用関連会社】

1.社名の由来

「日比谷総合設備」という社名は、以下の背景を念頭に設立発起人会で協議の末に決定されました。

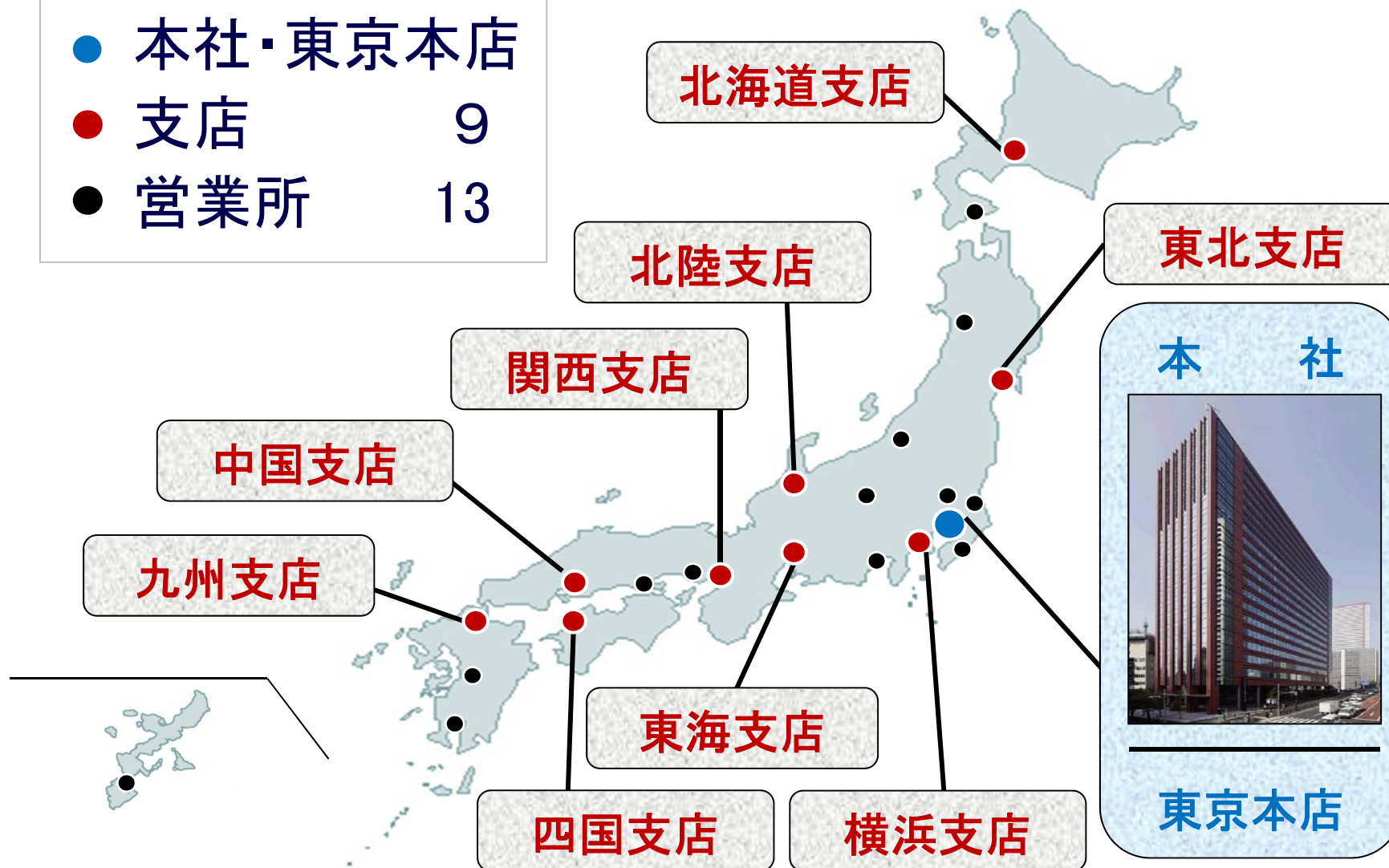
- 当時の社屋が日比谷界隈(第5森ビル)にあったこと
- 当社と縁の深い日本電信電話公社が当時日比谷公園の隣にあり、“日比谷本社”と呼ばれていたこと
(現NTT)

2.日比谷総合設備の歴史

年 月	沿 革
1966年(昭和41年) 3月	創立
1966年(昭和41年) 7月	創業
1977年(昭和52年)11月	東京証券取引所市場 第二部に上場
1995年(平成 7年) 9月	東京証券取引所市場 第一部に上場
2016年(平成28年) 7月	日比谷グループ創業50周年
2017年(平成29年) 4月	第6次中期経営計画(2017年4月～2020年3月)スタート

支店・営業所

- 本社・東京本店
- 支店 9
- 営業所 13



幅広い設備領域をカバー

【空気調和設備】



【給排水衛生設備】



【電気設備】



【情報通信設備】



建物ライフサイクル(LC)全般にわたるサービスメニューの充実

【企画段階】

- 各種調査・診断・コンサル
- 計画立案・簡易モニタリング
- 補助金活用・概算提案

【構築段階】

- 実施設計・積算
- 施工効率化・省力化
- 設備導入(新設・更新)

【維持・管理段階】

- 運用改善・チューニング
- 定期点検・保守
- ライフサイクルコスト削減

商社

空調・衛生・電気設備機器の販売 等

MACS空調機



* Multiunit Air-Conditioning System
NTTが開発した
通信機械室用の空調システム

空調機器エンジニアリング

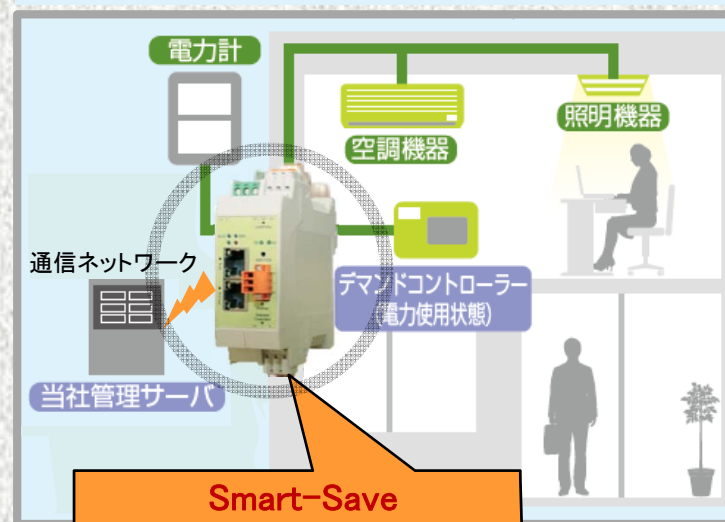


*設置前の調査、設置後の
点検等トータルにサポート

エネルギーの「見える化」・制御による節電

HA-BEMS (※)

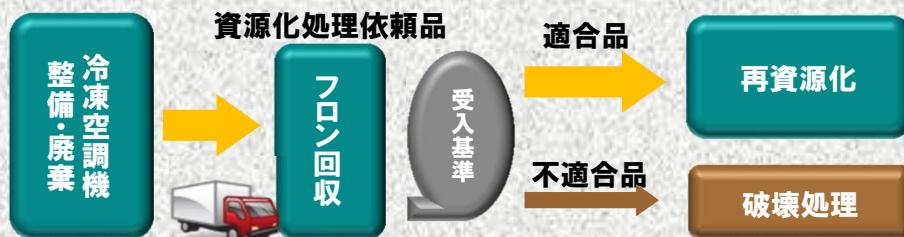
<一歩先を行くスマートな節電提案>



Smart-Save (負荷制御ユニット)

- 電気の使い過ぎを見張り温度を自動制御
- スケジュールに合わせて自動でオンオフ

フロンガス再資源化事業(地球環境保護・循環型社会の形成)



※ 当社製品Hibiya-Active-BEMS(Building Energy Management System)の略称 ICTを駆使し、ビルの電力量・温湿度の測定及び空調・照明機器等の効率的な制御管理を図るシステム

メーカー ■ 入退室管理システム・防災機器製造 等

入退室管理システム「NASCA」(P34ご参照)



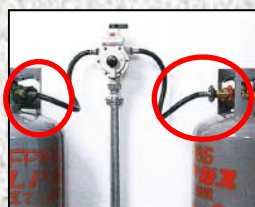
ダンパー (ダクトの中間に取り付け風量等を調整する装置)

■ 火力発電所向ダンパー



◆ 煙・炎の遮断性能に優れ安全性が高い

ガスパー (プロパンガス放出防止器)



【特徴】

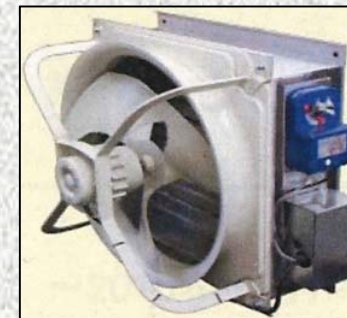
◆ 不時作動防止ダンパー機構内臓 (特許取得済)



◆ 確実な作動

◆ 工事調整不要

■ 有圧扇付ダンパー



◆ 生産施設等大空間の換気を実施

プラントエンジニアリング

生産・環境・建築設備のコンサル・設計・施工・維持管理 等

ファインケミカルエンジニアリング

◆医薬品・食品工場の生産設備、廃水処理設備等



建築設備エンジニアリング

◆医薬品・食品工場の空調・衛生・電気設備等



メンテナンス維持管理

◆生産設備機器の定期メンテナンス、緊急駆け付け・修繕等



医薬品関連の物品販売

◆クリーンウエアー
◆医薬品製造生産設備の洗浄剤、フィルター、検査機等

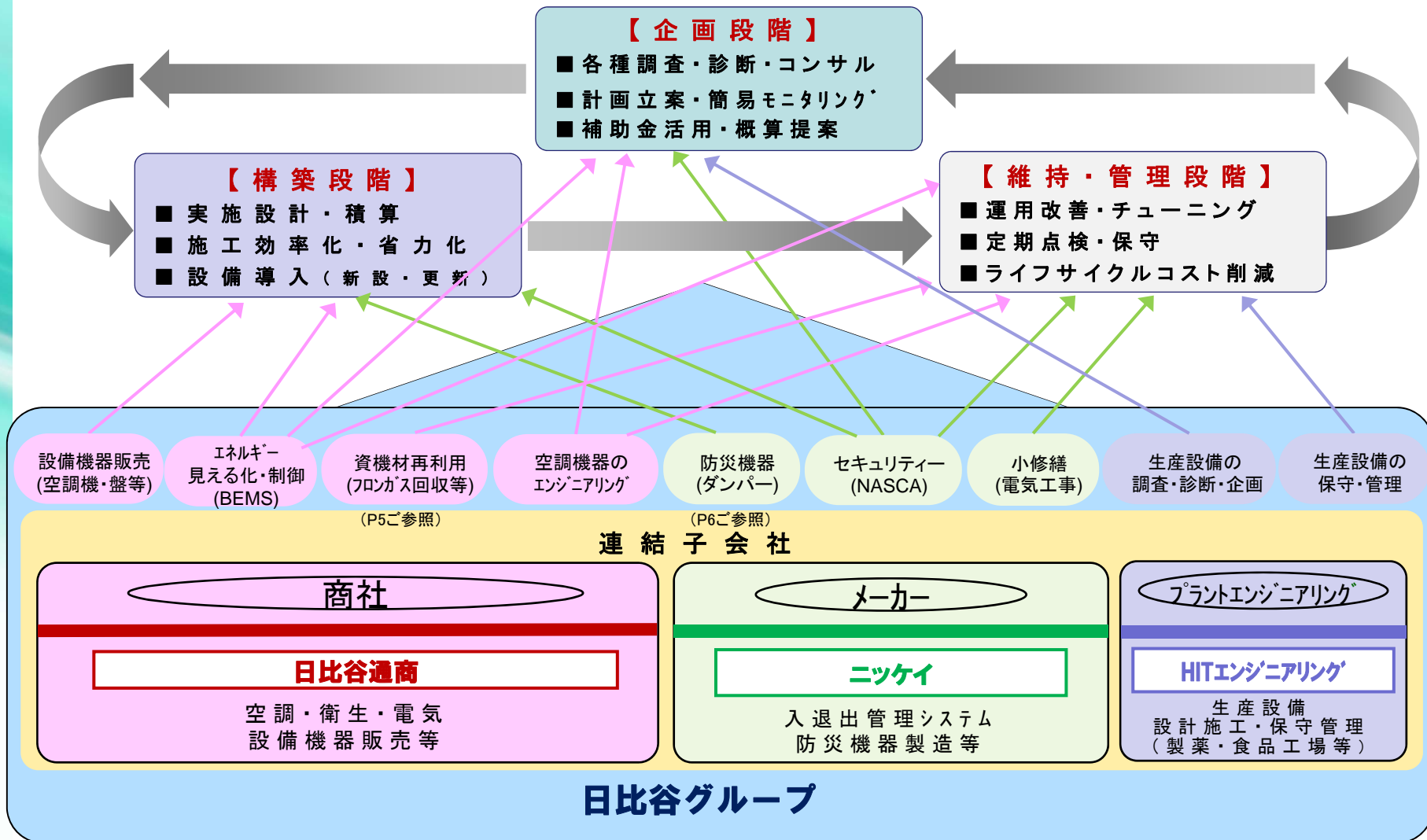


【会社概要】

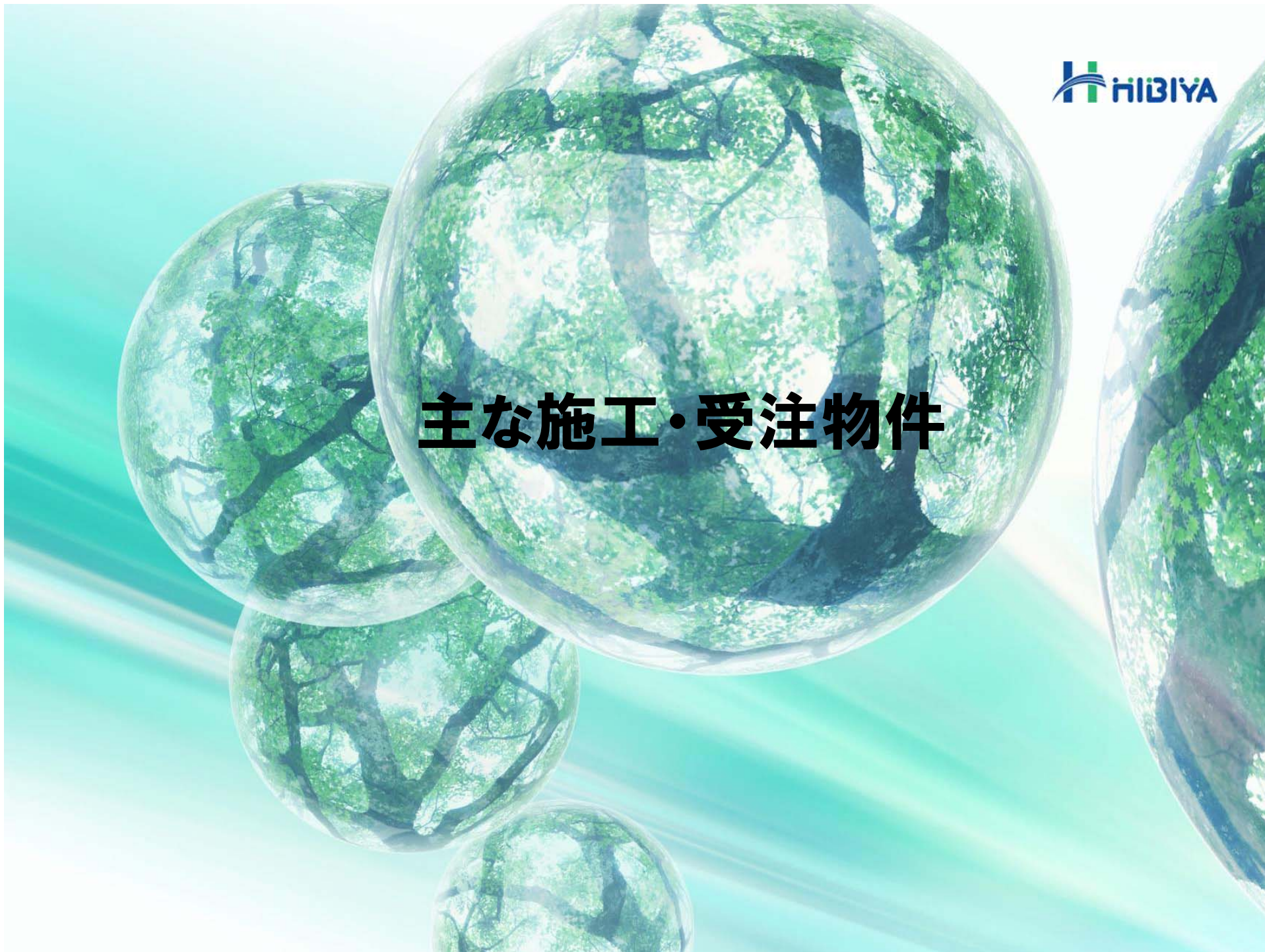


日比谷グループのバリューチェーン

『グループシナジー追求』による“LCトータルソリューション”の実現



主な施工・受注物件



【施工物件】
オフィスビル



住友不動産麻布十番ビル	
所在地	東京都港区
延床面積	41,261㎡
規模	地上10階／PH2階
当社担当	空調・衛生



京橋エドグラン	
所在地	東京都中央区
延床面積	113,553㎡
規模	地上32階／地下3階／塔屋2階
当社担当	衛生



東京電機大学東京千住キャンパス5号館	
所在地	東京都足立区
延床面積	33,051㎡
規模	地上12階／地下1階
当社担当	衛生



岡山大学(医病)中央診療棟	
所在地	岡山県岡山市
延床面積	13,234㎡
規模	地上7階／地下1階
当社担当	空調・衛生



株式会社サタケマジックライス工場	
所在地	広島県東広島市
当社担当	空調・衛生・電気



NTTグループとのコラボレーション

東郷太陽光発電所	
所在地	鳥取県鳥取市
最大出力	2,349.9kW
当社担当	電気

【受注物件】

ホテル／物流施設



ホテルオークラ東京本館	
所在地	東京都港区
延床面積	180,500㎡
規模	地上38階／地下3階／塔屋2階
当社担当	衛生



GLP吹田	
所在地	大阪府吹田市
延床面積	164,854㎡
規模	地上4階／塔屋1階
当社担当	空調・衛生

【受注物件】
医療施設



国立循環器病研究センター	
所在地	大阪府吹田市
延床面積	125,068㎡
規模	地上10階／地下2階／塔屋2階
当社担当	衛生(病棟)

パース出典元: 国立研究開発法人 国立循環器病研究センター様



市立伊勢総合病院	
所在地	三重県伊勢市
延床面積	26,074㎡
規模	地上6階／塔屋1階
当社担当	衛生

2017年3月期 決算概要

【2017年3月期 決算概要】

決算概要（連結）



■ 受注・売上・利益ともに年度計画並びに中期経営計画目標を達成

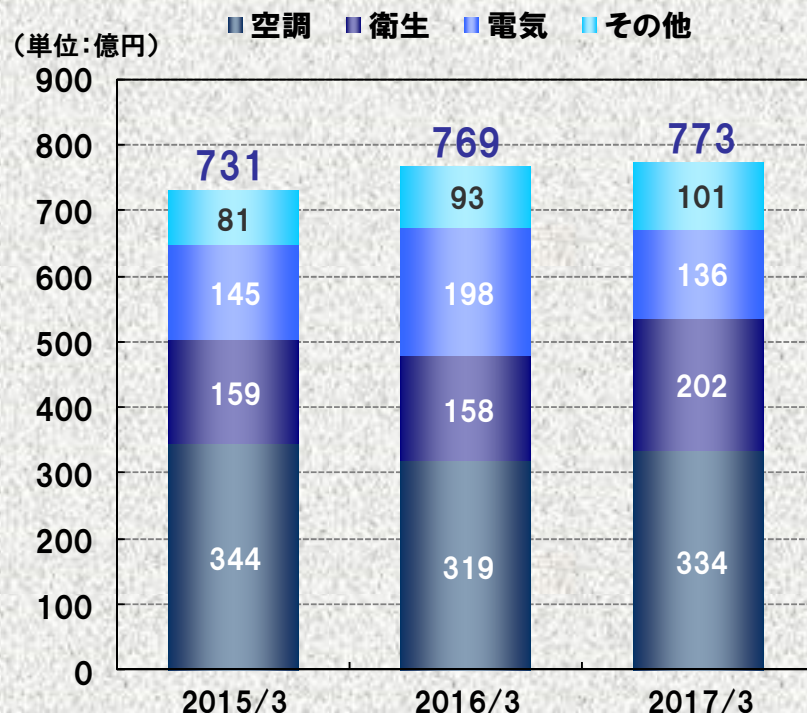
（単位：億円）

	2015/3 実績	2016/3 実績	2017/3 実績	前期比 （％）	2017/3 計画	第5次中計3力年 各年度目標値
受注高	731	769	773	0.6%	750	700 ~
売上高	713	794	783	△1.3%	750	700 ~
営業利益	19	46	56	20.0%	40	25 ~
経常利益	30	63	69	10.0%	50	33 ~
親会社株主に帰属 する当期純利益	26	46	52	12.2%	30	20 ~

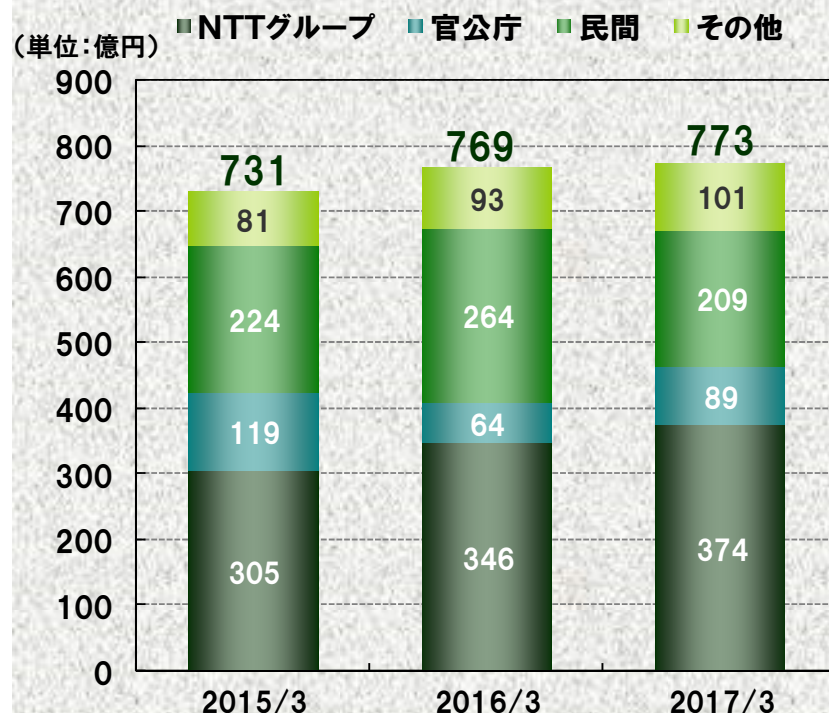
受注高 分野別・顧客別（連結）

■ LCTータルソリューション^(※)の深化により計画目標を達成

分野別受注高



顧客別受注高



* 受注高その他はグループ会社の受注高

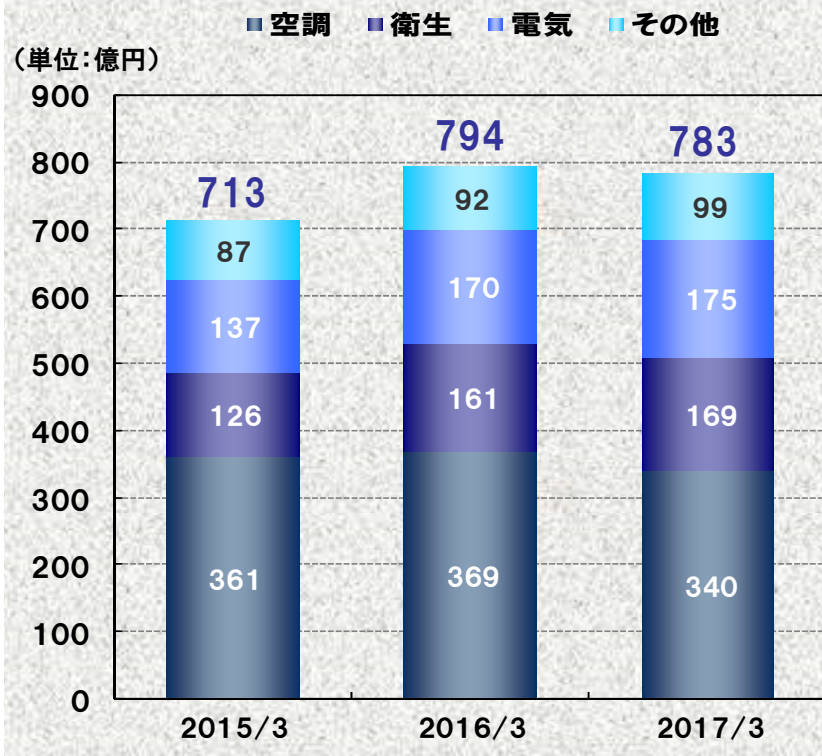
※建物ライフサイクル全般に亘るサービスの拡大により、多様化・高度化・複合化するお客様のニーズに対応し、ベストパートナーの関係構築を目指すこと

売上高 分野別・顧客別（連結）

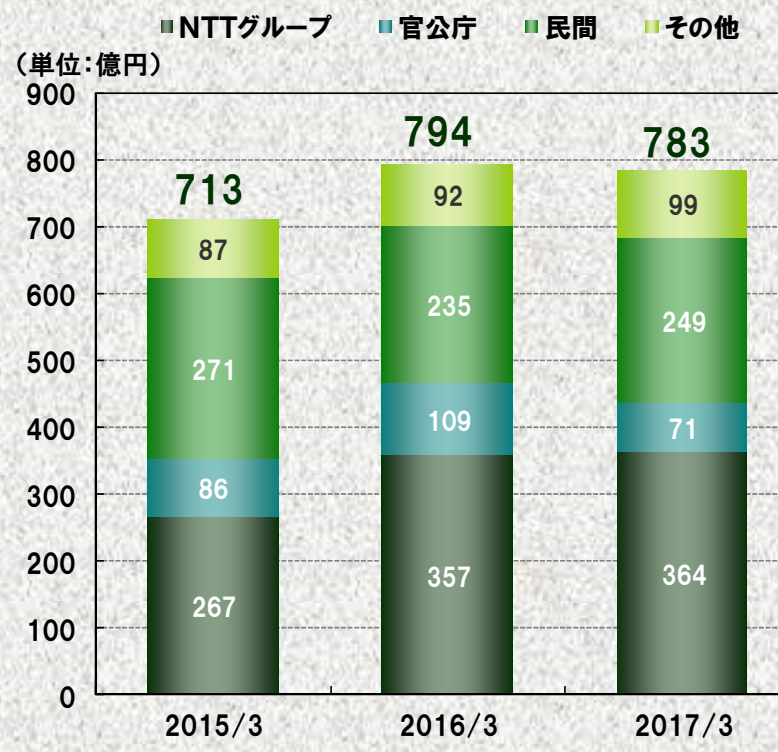


■NTT工事の受注堅調、大型案件の完成等が寄与し前期に引き続き好調

分野別売上高



顧客別売上高



*売上高その他はグループ会社の売上高

株主還元施策の状況

株主配当金

【基本方針】

■株主配当については、“より安定的な株主還元”の観点より、連結ベースでの純資産配当率(DOE)に着目し実施

【2017年3月期】

■第5次中期経営計画の更なる進捗状況、7月のグループ創業50周年を迎えることに鑑み、1株当たり**10円の記念配当**を含め年間配当金は**50円**（中間・期末とも1株当たり25円とし、2016年3月期比**10円増配**）

自己株式の取得

【基本方針】

■自己株式の取得は、株主還元の一環として引き続き機動的に取り組む

【2017年3月期】

■年間取得枠	50万株	8億円
■年間取得実績	46万株	7億5千万円
（進捗率）	（92.4%）	（92.9%）

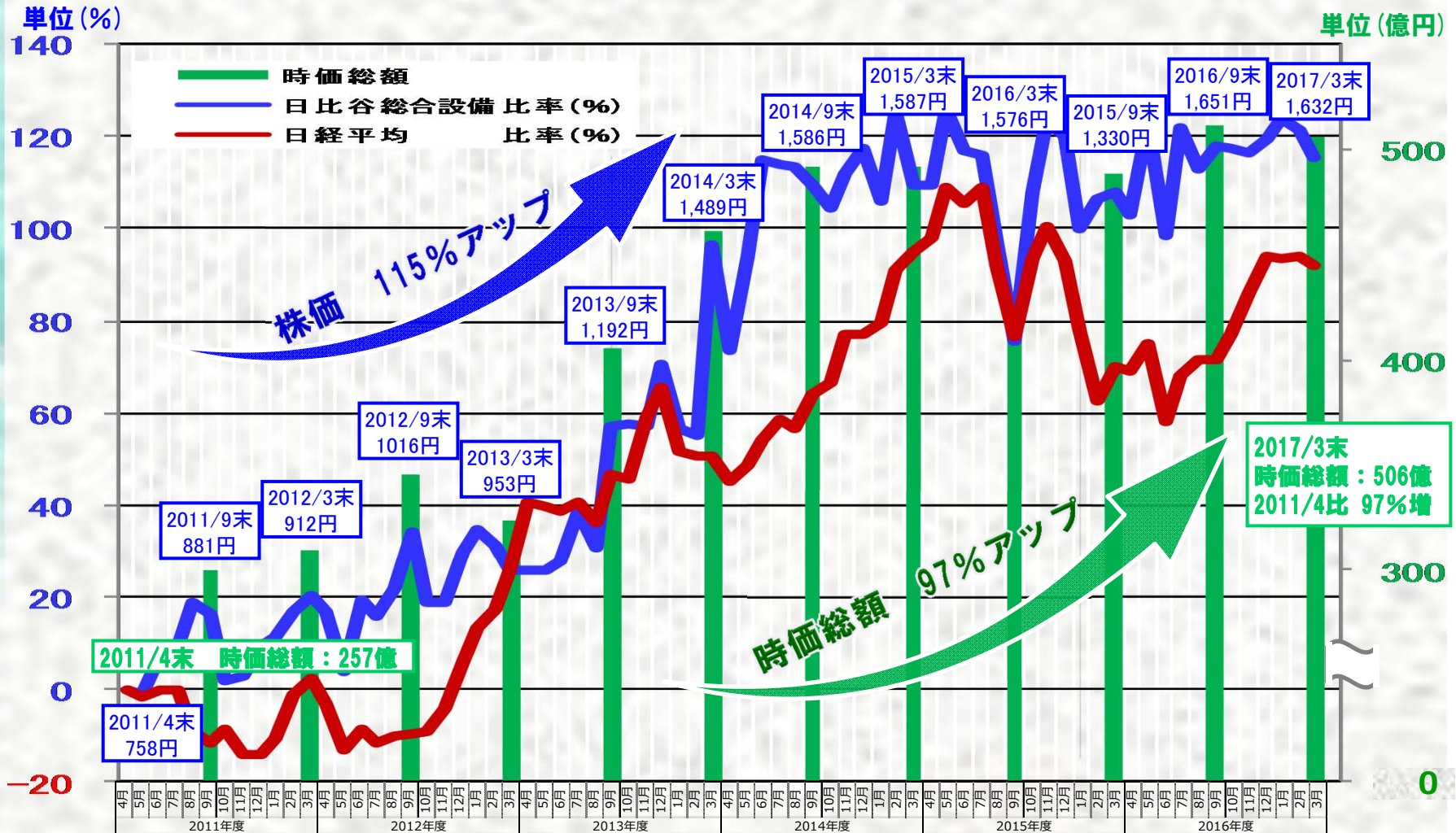
[第5次中計取得実績] 135万株 21億9千万円

【参考データ】

株価・時価総額推移



株価は2011年4月末終値を基準とした値動きの増減率の推移



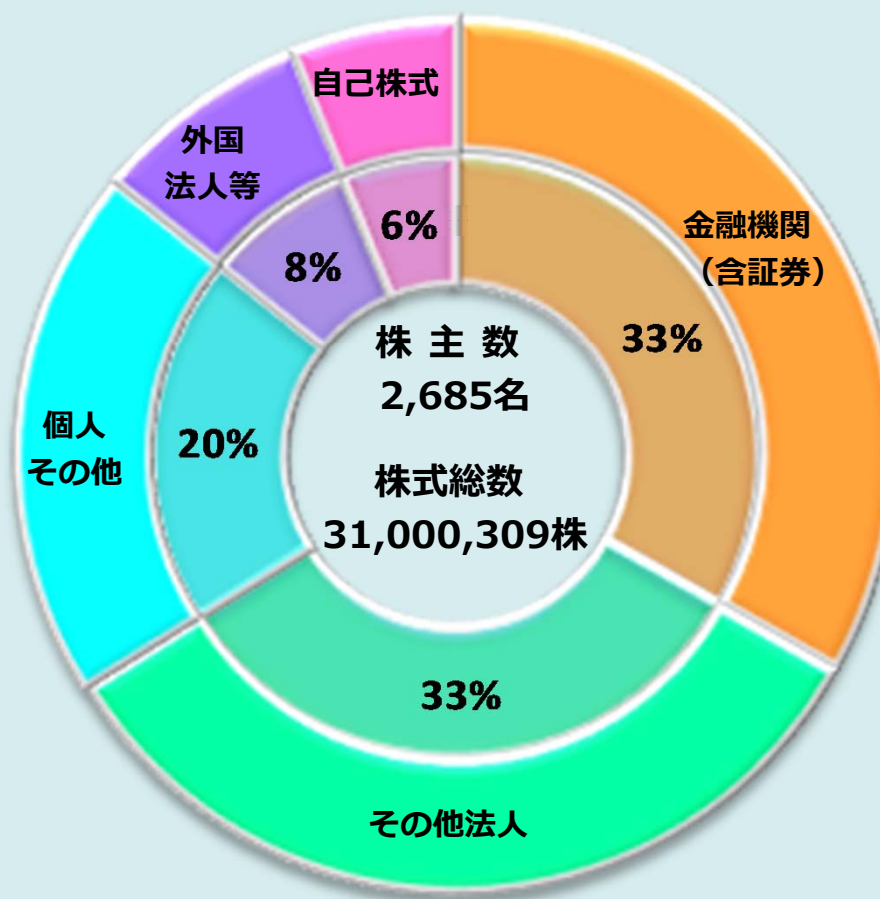
【参考データ】

株式の状況 [株主構成]



■ 2017. 3末 株主数 : 2,685 名

■ 発行済株式の総数 : 31,000,309 株



第5次中期経営計画と 最終年度の実施結果等

【第5次中期経営計画 2014年4月～2017年3月】

第5次中期経営計画(2014.4~2017.3)



基本方針

お客様のニーズにワンストップで応える「総合エンジニアリングサービス企業」へ飛躍

< 基本戦略 >

LCトータルソリューションの実現

経営基盤の強化

安心・安全な経営

大きな
トレンド

エネルギー

ICT/スマート

BCP/防災

グローバル

当社の強み

エネルギー・
スマート技術
の蓄積

ソリューション
提案力の
向上

コンサルから
保守までの
バリューチェーン充実

B C P ・
安全・品質

〔基本戦略〕 LCトータルソリューションの実現



▷注力領域での受注拡大

- 「データセンタ／情報」を中心に注力領域全体で順調に推移
新たに設定した「ホテル／リゾート」も実績を伸ばす

【注力領域】

データセンタ／情報

オフィス

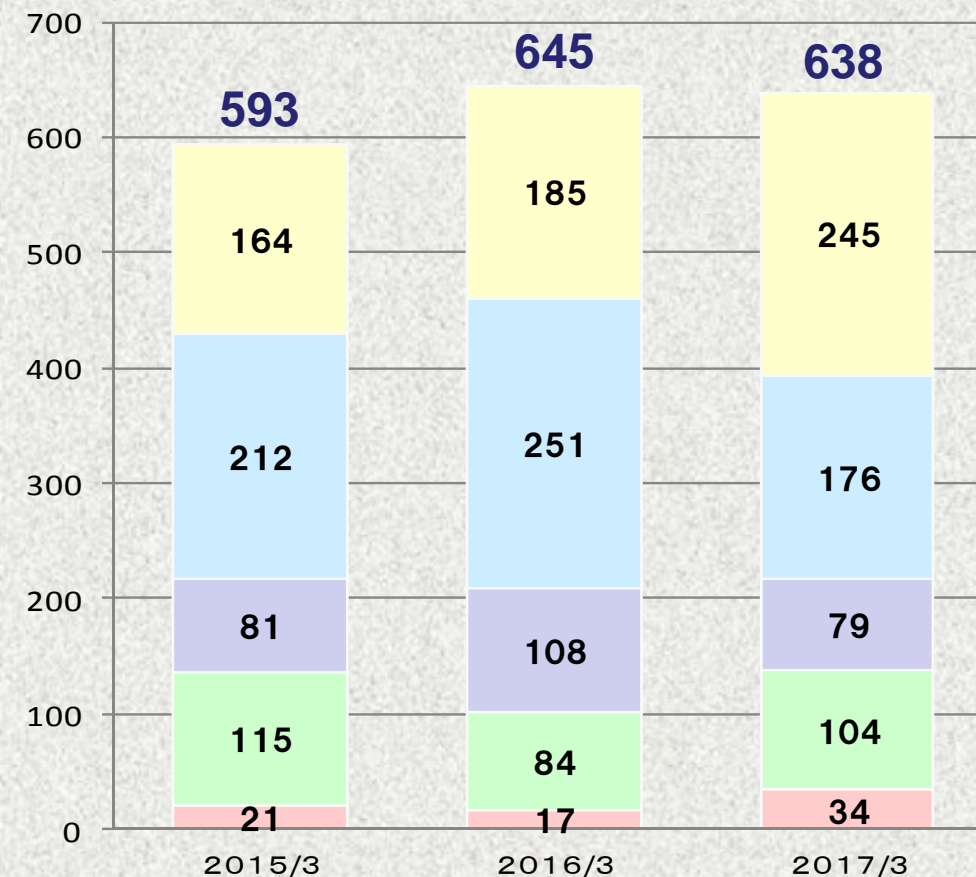
生産／物流

教育／医療福祉

ホテル／リゾート

【受注額（単体）の推移】

（単位：億円）



■ LCトータルソリューション営業における取り組み事例

■ インバウンドを含めた需要が高まり、新注力領域「ホテル／リゾート」で実績拡大

(事例 P23、24)

■ 当社の天然ガスコージェネレーションシステムを地方自治体が温泉宿泊施設に導入

(事例 P25)

■ NTTグループ企業へのストック提案・NTTグループとのアライアンスとコラボレーション

- ・ 当社の豊富な実績を活用した重要ビル中長期整備提案
- ・ 当社とNTTグループ企業の保有技術を相互補完・融合

(参考資料 P35)

■ データセンターにおける新たな空調技術

- ・ 間接外気冷房空調機を都市型データセンターに日本初導入
- ・ 新築都市型データセンター等で壁面吹出し空調システムを採用

(参考資料 P36)

■ アライアンスや制度活用等を切り口とした省エネ事業

(参考資料 P37)

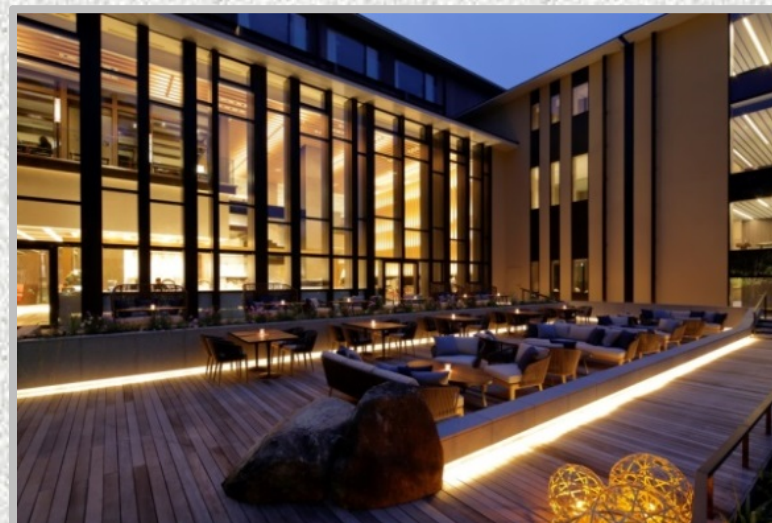
〔基本戦略〕 LCトータルソリューションの実現（取り組み事例）



■ インバウンドを含めた需要が高まり、新注力領域「ホテル／リゾート」で実績拡大



箱根小涌園 天悠	
所在地	神奈川県足柄下郡箱根町
延床面積	14,660㎡
規模	地上9階／地下1階
当社担当	衛生



フォーシーズンズホテル京都	
所在地	京都府京都市
延床面積	34,632㎡
規模	地上4階／地下3階
当社担当	空調・衛生

〔基本戦略〕 LCトータルソリューションの実現（取り組み事例）

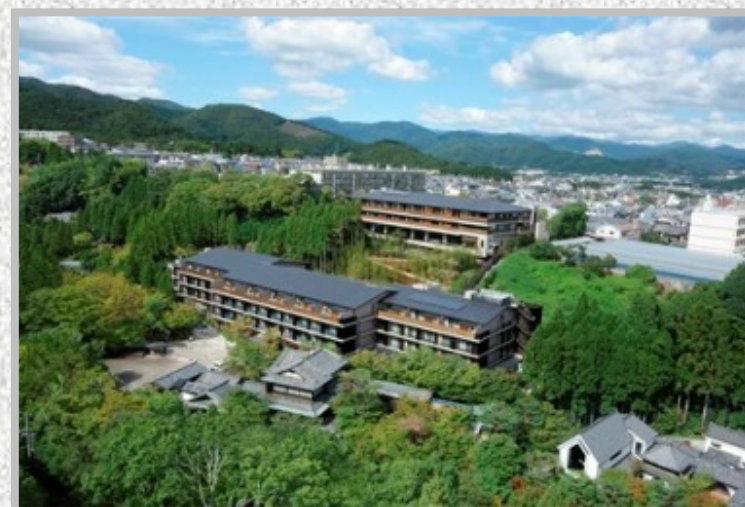


■ インバウンドを含めた需要が高まり、新注力領域「ホテル／リゾート」で実績拡大



家電量販店からホテルへのコンバージョン（※）

からくさスプリングホテル関西エアゲート	
所在地	大阪府泉南郡田尻町
延床面積	6,198㎡
規模	地上2階
当社担当	空調・衛生



東急ハーヴェストクラブ京都鷹峯 & VIALA	
所在地	京都府京都市
延床面積	18,352㎡
規模	地上4階／地下1階
当社担当	衛生

※建物等の用途変更

〔基本戦略〕 LCトータルソリューションの実現（取り組み事例）



■ 当社の天然ガスコージェネレーションシステムを地方自治体が温泉宿泊施設に導入

■ 未利用エネルギーの有効利用により施設の6割の電気をまかない運営コスト削減、省CO2達成

＜地方自治体＞ 島田市

人と産業・文化の交流拠点
水と緑の健康都市



「再生可能エネルギーの先進都市」を目指す

保有温泉施設での課題

温泉から噴出する天然ガス
(メタンガス濃度86%)を

大気放散

提案・採用

当社保有技術・ノウハウ

天然ガスコージェネレーション
システムによる
発電設備導入と排熱利用

＜新設＞

コンプレッサー

ガスホルダー

コージェネレーション装置
停電対応型

川根温泉
ホテル・入浴施設

宿泊施設に
供給(100kw)

温泉給湯に
活用(155kw)

電気

熱

温泉井戸
(自噴)

ガスセパレーター

＜温泉水＞

＜温泉水＞

〔トピックス〕 総合エンジニアリングサービス企業として、 更なる成長ステージを目指して



■グループ創業50周年を機に、グループ連携力の強化に向け、ロゴマーク等を一新

新たな挑戦、始まる。

シンボルロゴマーク



〔スクウェアタイプ〕



〔ホライズンタイプ〕

ユニフォームも一新！！



ブランドメッセージ

時代にまっすぐ、技術にまじめです。

これまで、当社グループは、“総合エンジニアリングサービス企業”として、設備に関連する様々な領域で、最高水準の技術開発と施工技術の洗練に努めてまいりました。

お客様目線で物事を考え「技術に確証のないいい加減なことをしない」、「正々堂々と誇りをもって仕事をする」など、“当社グループのDNA”とも言える私達の特質が、このメッセージに込められています。

〔トピックス〕 新規顧客開拓・アライアンス発掘等 ビジネスチャンス拡大へ



■グループ一体となり全国で展示会に出展

■スマートビルディングEXPO（東京ビッグサイト）

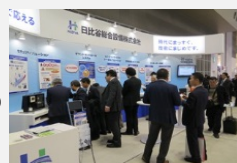


【展示会概要】

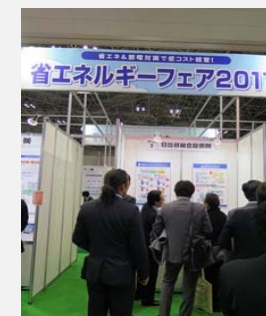
- ・全体来場者2万3千人
- ・次世代ビルとビル管理ソリューションをテーマとした専門見本市
- ・ブース来場者に説明後アンケートを実施し、継続して営業活動を展開

【出展内容】

- ・3Dスキャナー技術
- ・建設設備レポート・診断
- ・デマンドコントロールシステム(日比谷通商株式会社)
- ・セキュリティソリューション(ニッケイ株式会社)



■省エネルギーフェア2017（東京ビッグサイト）



【展示会概要】

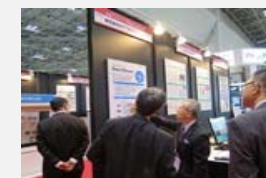
- ・省エネやエネルギー管理に関するソリューションが一同に会する展示会
- ・ブース出展の他、セミナー講演会に参加

【出展内容】

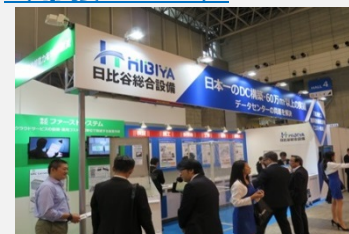
- ・エネルギーマネジメント
- ・デマンドレスポンス

【講演内容】

- ・エネマネ事業者を活用した省エネ・エネルギー管理の取組事例



■データセンター展【秋】 （幕張メッセ）



■フードファクトリー2016 （東京ビッグサイト）



第6次中期経営計画の概要

【2017年4月～2020年3月】

1. 前中期経営計画の振り返りと第6次中期経営計画の考え方



第4次中期経営計画

【方針】

収益性を維持しつつ、
受注・売上高拡大

【施策】

- ・注力領域におけるソリューション営業
- ・サービスのパッケージ化

第5次中期経営計画

【方針】

企業体質変革のスピードを上げ
「総合エンジニアリング企業」へ飛躍

【施策】

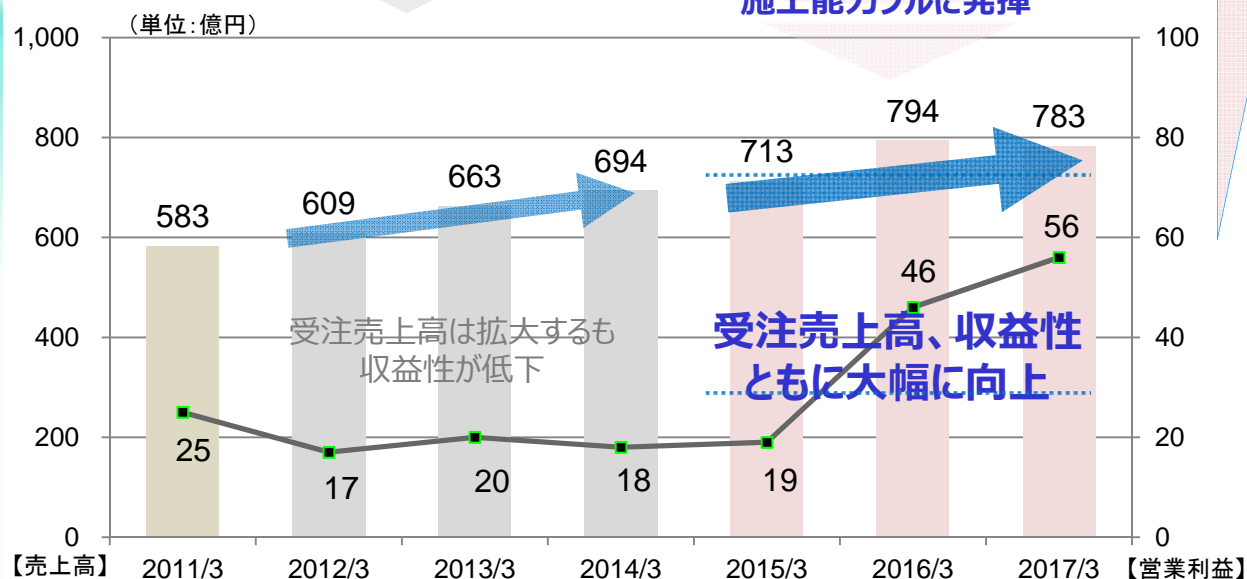
- ・建物ライフサイクル全般に
高付加価値のサービスを提供する
LCTータルソリューション営業
- ・人財育成、コストパフォーマンス向上、
業務効率化による経営基盤の強化

第6次中期経営計画の考え方

5次中計で
一定の成果をあげた
企業体質変革を継続

収益基盤強化、市場環境改善
施工能力フルに発揮

社会動向と
ステークホルダーの要請
にバランスをとった
収益性の維持



2. 第6次中期経営計画 基本方針・基本戦略



建設業界の動向・課題

[現状]

- ・足許では民間工事をはじめ需要堅調
- ・東京五輪への期待・防災・減災意識の高まり等

[中・長期的な見通し]

- ・少子高齢化を背景とした担い手確保に向けた働き方改革の推進
- ・東京五輪以降は建設需要は緩やかに減少の見込み
- ・i-Constructionを国土交通省が推進

第6次中期経営計画 基本方針

長期的かつ安定的な
事業の継続と発展
を目指した
“企業体質変革の
定着と強化”

ステークホルダーからの 要請等に基づく 日比谷グループの課題

[株主]

- ・大幅な増配・過剰資本是正などの潜在的な要請
- ・ROE5%以上の利益水準の維持

[従業員]

- ・時間外労働削減等の労働環境の改善

[取引先]

- ・安全と品質を担保した高付加価値なエンジニアリングサービスの要請

[協力会社]

- ・一体となった事業機会の創出

基本戦略

人財とICTへの投資による
働き方改革

LCトータルソリューションの
高度化

3. 人財とICTへの投資による働き方改革



3-1. 担い手を確保できる魅力ある企業グループづくりに向け、人財への積極的な投資を実行する

人財確保

持続的成長の実現に向けた人財確保

ダイバーシティへの取り組み

“多様なものの見方”を経営に活かす多様な働き方の提供

[推進体制強化]
人事PTによる推進

人財の育成・高度化

職種別各種研修制度の充実

ワークライフバランス実現

時間外労働・休日取得などの勤怠状況により、メンタルヘルスのフォロー強化等、きめ細やかなプロセス管理により社員の健康増進

マネジメント層参加による施策の実行管理

- ▶ 現状規模程度の新卒採用の継続
- ▶ 多様なスキル・働き方のキャリア採用を実施（地域限定社員、ICT技術者など）
- ▶ 技術者不足に対する担い手確保（高齢者再雇用プランの充実）
- ▶ 各種研修制度の充実
営業スキルアップ研修、営業テーマ別研修、エンジニアリングサービスの目的に応じたステップ研修、公的資格取得研修
女性キャリアアップ研修、営業・共通スキルアップ研修（法務、財務、プレゼンなど）
- ▶ 社内各部門・グループ会社横断的なジョブローテーション
- ▶ 現場の週休2日に向けてステップアップ（リフレッシュ休暇取得、タイムマネジメント意識向上）

3. 人財とICTへの投資による働き方改革

3-2. ICTを徹底活用した業務改革の実現とマネジメント強化

競争優位性確保

営業・施工の効率化実現と他社との差異化

グループ内
データ
一元化・共有

業務効率化

業務のリードタイムの大幅な削減によって
効率化と生産性向上を図る

LCライブラリ※1利便性向上
によるナレッジマネジメント

デジタルデータの高度利用
BIM※2・3Dスキャナー

WEB会議ツール導入
コミュニケーション環境整備

ICカード利用による
技能労働者登録制度導入

タブレット端末活用・
統合データベース構築
による営業手法の高度化

現場管理効率化ソフト導入
(工程表・工数管理など)

テレワーク環境整備
働き方の多様化

動画を活用した
安全管理・研修の高度化

グループ一体での人事交流

購買センターの機能拡充
による
競争力ある原価の追求

安全・品質管理体制強化
(現場パトロール・教育)

現場サポートセンター構築

施工実績等の技術情報を
整備し営業・現場へ展開

リスクマネジメントの強化
業務プロセスのマネジメント強化
コンプライアンス研修拡充

協力会社の安定的な確保
地域の施工体制強化

※1 参考資料35ページご参照

※2 ビルディング・インフォメーション・モデリング、建築生産や維持管理の効率化を図るためのシステム

4. LCトータルソリューションの高度化



4-1. LCライブラリを核としたストックビジネスの充実・拡大

お客様

お客様が保有する設備ストックのライフサイクルを踏まえた中長期の提案により、将来にわたる受注の循環を創出する

企画・設計サービス

エンジニアリング

運用・保全サービス

営業・エンジニアリングサービス一体となり、ソリューション展開

- ▶注力領域別のチーム強化
- ▶BIM活用による提案の高度化
- ▶点検サービスのICT化

業務の抜本改革による安全・コストパフォーマンスの追求

- ▶電子商取引等、調達業務効率化
- ▶安全・効率的工法推進
- ▶労務費・原価解析などの現場業務分析

注力領域

DC・情報

オフィス

生産/物流

教育

ヘルスケア

ホテル・リゾート

営業

- ▶設備ストック情報
- ▶優位技術情報
- ▶工事履歴
- ▶顧客情報

情報サイクルマネジメント推進

LCライブラリ

収集

分析

管理

活用

エンジニアリングサービス

- ▶現場省力化技術
- ▶高品質化技術
- ▶VE検討、各種改善事例
- ▶省エネルギー技術
- ▶コスト情報

要素技術

現場調査技術

省エネ診断・設備診断
3Dスキャナー・3次元計測

BIM技術

3Dモデル
建物情報統合
(コスト・機器)

予測・評価技術

シミュレーション
データマイニング

ICT技術

見える化(BEMS)※
省エネ制御システム

IoT、AI技術

センシング・モニタリング
建築物のIoT対応

4. LCTータルソリューションの高度化



4-2. 日比谷グループ連携、他社とのアライアンスにより、多様なサービスモデルを構築する

グループ 連携

各社の機能を融合し、エンジニアリングサービスを展開

- 現場業務のBIM化・ICT化
- 保全情報を起点としたリニューアル提案への展開
- 先端空調機のエンジニアリング・保守
- お客様情報のデータベース共通化によりグループ一体営業
- 廃水処理・生産施設エンジニアリング力の活用
- ICT・スマート商材の充実
- 施工技術高度化のための商材開発

NTTグループ との コラボ営業

NTTグループ各社との保有技術の組み合わせによりソリューションメニュー拡大

- データセンター向け省エネ制御システム（SmartDASH）民間顧客に共同で提案
- クラウドBEMS導入提案
- 省エネ改修提案の推進に向けた、エネマネ事業への取り組み強化

アライアンス 活用

アライアンスパートナーとの協働による提案領域拡大

- 金融機関・リース会社 カーボンマネジメント事業、バルクリース等支援／メンテナンスを含むリース提案を推進
省エネ補助金とリースを活用した省エネ・BCP等の提案を推進
- PM※会社 中小テナントビルソリューション営業、ICT活用によるテナントサービス構築と展開など
- ゼネコン・メーカー等連携による情報化施工推進
- メーカー等とのモジュール型建材共同開発

※プロパティマネジメント、建物の維持・管理等、
不動産に関する資産管理業務

5. 財務目標・株主還元



財務目標

(単位: 億円)

	5次中計 各年度目標	6次中計 各年度目標	2018/3 計画
受注高	700 ~	750 ~	750
売上高	700 ~	750 ~	750
営業利益	25 ~	40 ~	40
経常利益	33 ~	50 ~	50
親会社株主に 帰属する 当期純利益	20 ~	30 ~	30
ROE(%)	—	5.0 ~ 8.0%の継続的 な達成を目指す	5.0

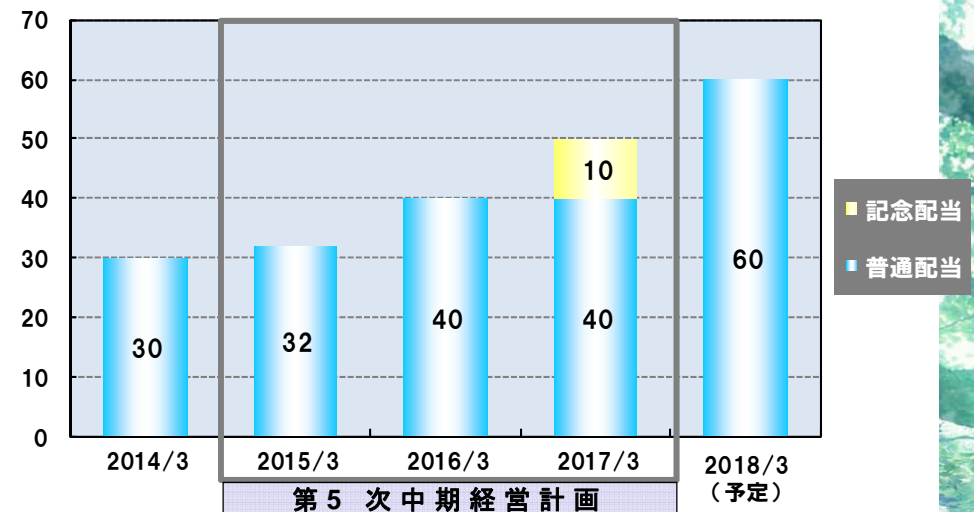
株主還元

【2018年3月期 計画】

- 株主配当金 第6次中期経営計画の利益目標をベースとし、2016年度の記念配当を含めた年間配当金50円から10円増配し、1株につき中間・期末とも30円、年間60円配当とする
- 自己株式取得 取得株数 50万株 取得金額 8億5千万円

【1株当たり年間配当金推移】

(単位: 円)



參考資料

【参考資料】

LCライブラリ

(当社保有の工事情報等各種知的財産をデータベース化し、全社部門横断的に共有・活用を可能としたシステム)



NTTグループ各社へのLCトータルソリューション提案

当社の強み

居抜き工事等
技術の優位性

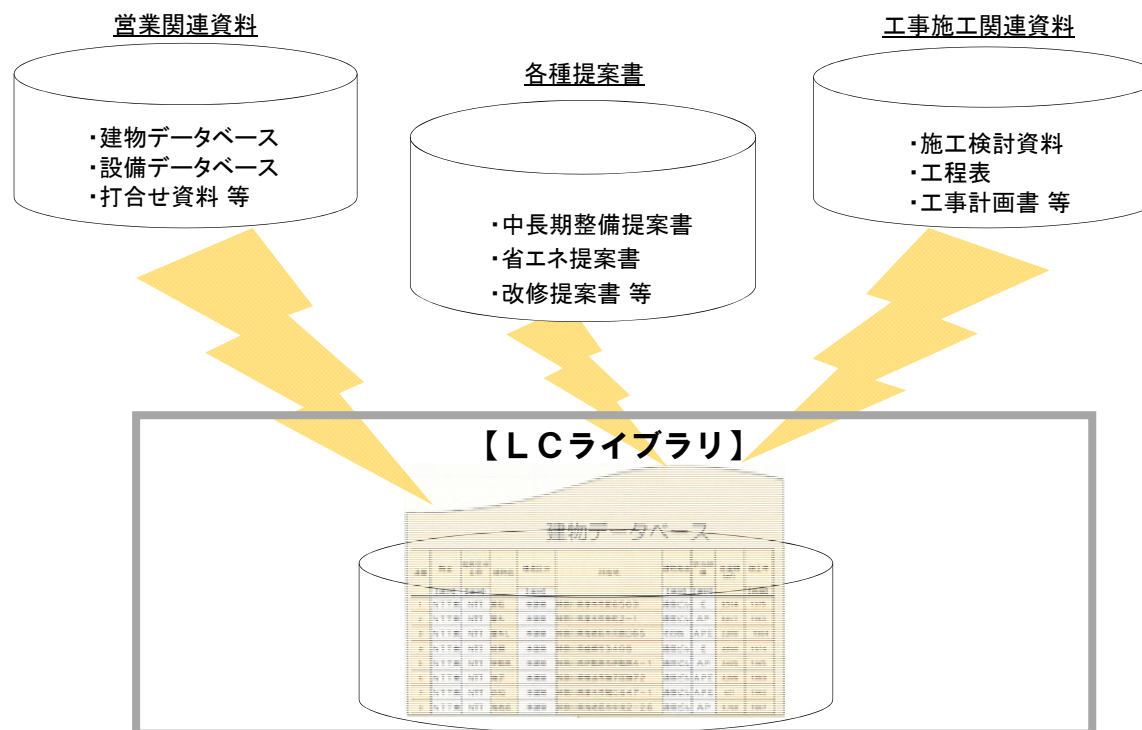
通信施設への
豊富な施工実績

建物ライフサイクル
の把握

竣工後の迅速な
アフターフォロー

適確なソリューション提案の実践に向けて

当社が手掛けた工事等をデータベース化



情報ノウハウの共有による提案力強化！

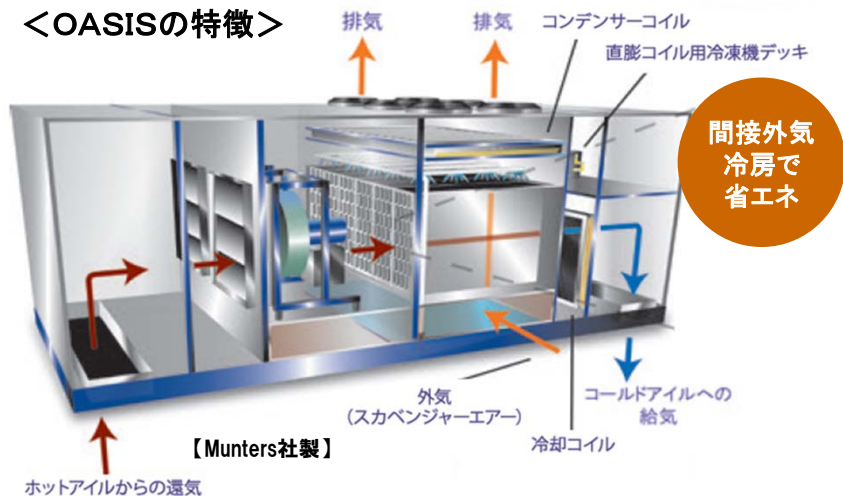
【参考資料】

データセンターにおける新たな空調技術



注目の省エネ空調システム導入

間接外気冷房空調機
＜OASISの特徴＞



当社設計・施工 日本初！都市型DCに導入

高負荷熱に対応する海外製品との連携技術

高負荷熱対応空調機
＜CyberAir3の特徴＞



中央監視装置

変換

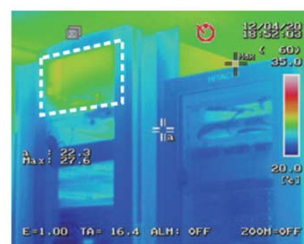
さまざまな通信規格に対応

当社のSmart-Saveを
ゲートウェイとして活用

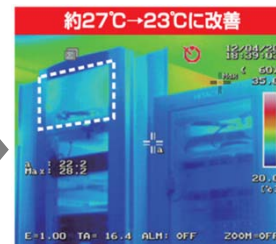
14%の省スペース、高効率ファンで消費電力を約50%削減

データセンター空調技術の高度化

- ◆データセンターのリニューアル技術
 - ・用途変更、稼働中のDC等の豊富なリニューアル実績
- ◆データセンター運用最適化技術
 - ・熱流体シミュレーション、サーモカメラ等による診断技術
 - ・空調機の運転台数・設定温度の適正化など運用改善技術
 - ・キャブリング、ラックへのブランクパネルなど気流の最適化
- ◆ヒートラン試験等のコミッションング技術
 - ・竣工時に、模擬発熱体を用いて実運用に近い状態でサーバールーム内の環境性能を評価



【改善前】



【改善後】

【ブランクパネル嵌め込み効果】



【当社グループ開発の模擬発熱体】

実績から蓄積されたノウハウ

【参考資料】

地方自治体における省エネ事業



■アライアンスや制度活用等を切り口とした省エネ事業

■背景と目的

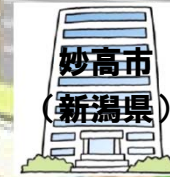
2016年5月に閣議決定された「地球温暖化対策計画」において、2030年度に温室効果ガス26%削減するとの中期目標が掲げられ、このうち地方公共団体の公共施設を含む「業務その他部門」については、約40%減が目標とされた。
(いずれも2013年度比)



二酸化炭素排出抑制対策

バルクリース(*)事業
空調機器・照明器具リース更新

地方公共団体カーボンマネジメント強化事業



7施設 (調査～施工まで)

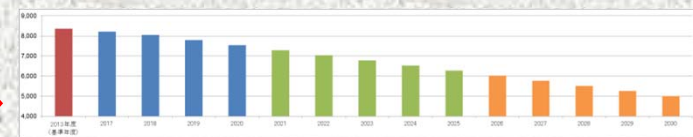
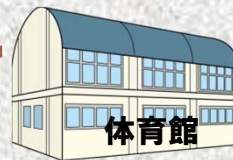
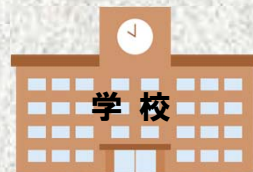
小学校 (3) / 中学校 (1)
保育園 (2) / 図書館 (1)

9施設 (調査～提案まで)

小学校 (6) / 中学校 (3)

16/59施設 (省エネ診断～提案まで)

市役所庁舎 / 小・中学校 / 総合体育館 / 下水施設 / 水道施設 ほか



【二酸化炭素排出量削減計画イメージ】

※複数施設導入の同一設備を纏めてリースする手法

【参考資料】

3Dスキャナー



先進技術(3Dスキャナー)活用による技術の高度化



3Dスキャナー (Focus3D: Faro社製)

【3Dスキャナーの活用】

現場データ取得

画像データをCAD化

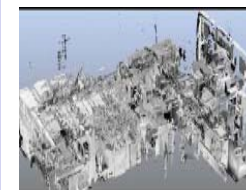
第1ステップ

■現場をスキャン



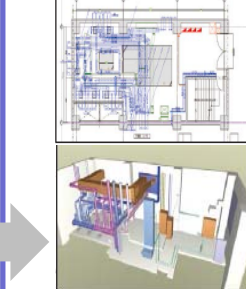
第2ステップ

■画像データを
点群データへ変換



第3ステップ

■点群データを基に現況図
をCAD化・3次元モデル化



【メリット】

・現場調査の労力、時間の低減

・現場調査時の安全性の向上

・施工図の精度向上

・短時間でCAD化・3次元モデル化

「現場調査支援システム」として活用を開始

2011年から活用開始

主な対応先

NTTグループ

教育機関

ホテル

工場

対応件数

工事支援
〔NTTグループ建物・学校・病院・
宿泊施設等〕

維持管理支援
〔NTTグループ建物・歴史的建造
物・ホテル・学校・体育館等〕

当社リニューアル技術として最大限活用

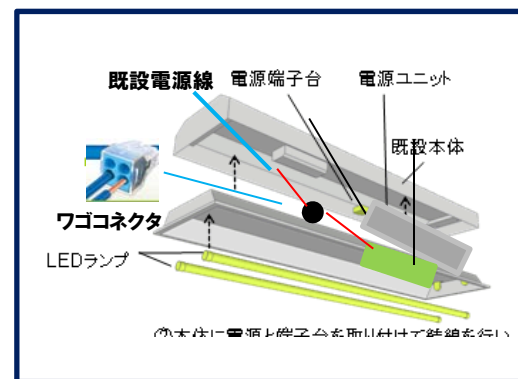
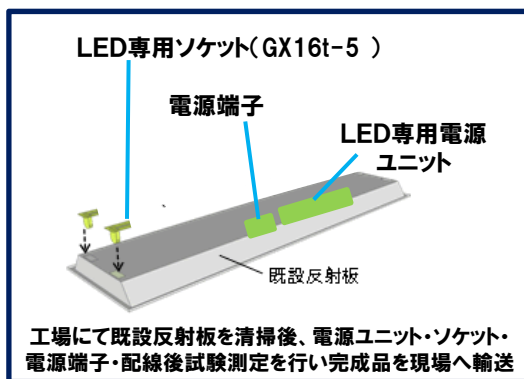
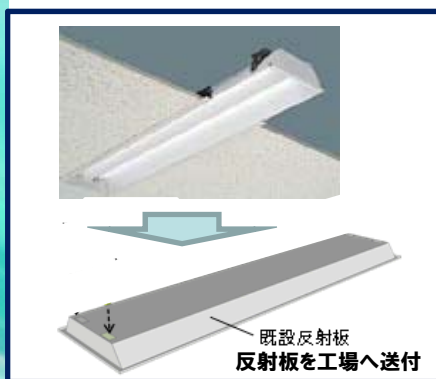
【参考資料】

省エネ・環境保護技術



NEW5R照明器具(リニューアル・リプレイス・リユース・リデュース・リダクション)

既設照明器具(蛍光灯)再利用 「R・リプレイス直管型LED」 (renewal + replace)



当社設計・施工 大規模オフィスに導入

導入メリット



【参考資料】

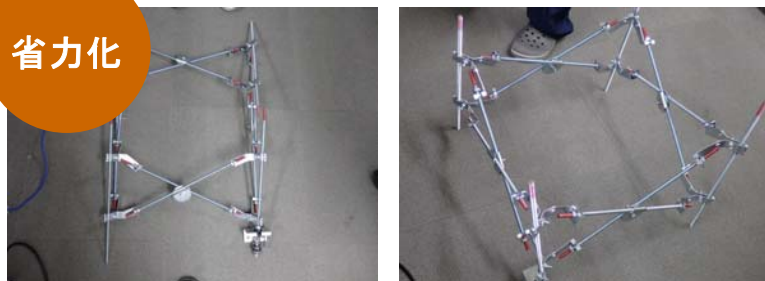
施工技術の合理化



ニーズに応じた多様な耐震施工技術

◆耐震振止め支持ラインナップ

省力化



吊ボルトによる機器耐震振止め支持省力化

- ・機器吊金物を工場加工
- ・折りたたんだ状態で現場へ搬入
- ・現場ではボルトを締めて取付けるだけ

ECO支持金物

省力化
軽量化



天井カセット空調機脱落防止

- ・薄板折板加工による軽量化
- ・組立による省スペース化
- ・鋼材金物よりも低コスト

低価格



重量機器振止め支持

- ・機器重量125kg以下
 - ・吊り長さ1,150mm以下
- 上記の条件で
振動実験により耐震性確認

振動実験による性能検証

◆耐震施工技術を振動実験により検証 顧客の求める水準に達していることを確認

実証
実験



重量機器振止め支持耐震検証



ECO支持金物耐震検証

日比谷通商 商社

回収フロン再生処理の再資源化

回収フロン再生処理の特徴

- ◆フロン再生に要するエネルギーが少ない
- ◆処理時に発生する産業廃棄物が少ない
- ◆処理時のCO2の排出量が少ない
- ◆回収フロンの有効活用ができる
- ◆破壊処理に比べてコストの削減ができる

フロン資源化処理(フロンの再生処理・再利用)

- ◎冷凍空調機器よりフロンを回収し、再生装置によりフロンガスとして再生・資源化
- ◎再生フロンは空調機器へ充填用などに再利用



フロン再生処理は破壊に比べて
CO2排出量は12分の1

出典：冷媒回収処理技術(冷媒回収推進・技術センター出版)

ニッケイ メーカー

設備・防火機器等製造

有圧扇付ダンパー



- ▶有圧扇、ダンパー、接続ダクトの一体型
- ▶現場の省力化に寄与

ECO支持金物



- ▶空調機用吊り架台
- ▶従来品より軽量化・
運送コスト面でメリット

ミニバルコニーユニット



- ▶共同住宅のバルコニー用
配管化粧カバー
- ▶給気ダクト、冷媒管、ドレン管を
一体化しコンパクトに収納

ご清聴ありがとうございました。

2017年3月期 会社説明会

日比谷総合設備株式会社

2017年 5月 27日

【ご注意】

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなくリスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境の変化等に伴い、本資料の予想数値とは異なる可能性があります。